

令和3年度 第4回部長会（概要報告）

- ・日 時 令和3年7月6日（火）午前9時00分～
- ・場 所 八尾市役所第2委員会室
- ・出席者 市長・副市長・教育長・病院事業管理者・水道事業管理者・各部局長・理事等

【市長あいさつ】

お忙しい中、令和3年度第4回部長会にお集まりいただき、大変ご苦労様です。

先日、6月定例会が閉会し、すべての議案が可決・承認をされました。部局長はじめ職員の皆さまにおかれましては、議会对応にご尽力いただき、大変お疲れ様でした。

さて、新型コロナウイルス感染症を巡っては、緊急事態宣言の解除から約2週間が経過しました。しかしながら、感染力の強い変異株の影響や、すでに20代、30代の感染者数が増えていることから、次の大きな感染を懸念しているところです。

一方、全国的に進められているワクチン接種については、国の方針が二転三転し、さらには国からのワクチンの供給が不安定になるなど、ご苦労をかけております。ワクチン接種については、長く続いているコロナ禍を乗り越えるための切り札であり、市民が安心できる生活を取り戻すためには不可欠です。それだけに、市民の皆さんの期待や注目が集まっています。引き続き、国の状況を注視していただく中で、市民の立場に立ちながら、親切で分かりやすい情報を発信するなど対応にあたっていただくよう、よろしく願いしておきます。

ワクチン接種は現在の最重点課題です。私もしっかりと現状に向き合い、大阪府と連携するなど力を注ぎながら、柔軟かつ的確に責任ある意思決定を行ってまいりますので、よろしくお願いいたします。

さて、先日来、千葉県八街市の通学路で複数の児童が死傷する痛ましい事故や、静岡県熱海市の土砂災害などが発生しております。決して「対岸の火事」として考えるのではなく、本市にも起こりうる危機としてとらえながら、想像力を駆使し、業務にあたっていただきたいと思えます。

新型コロナウイルス感染症のような健康危機や自然災害においては、限られた人員で、無理や無駄のない緊急的な対応が求められています。それだけに、各部局長におかれましては、情勢の変化と、それに伴うミッションをしっかりとらえて、部下職員と課題共有するなど、マネジメント力を十分発揮していただくことが必要であります。何よりも、常に市民目線での行政運営を心掛けていただきますよう、改めて強くお願いしておきます。

最後に、暑さも増してきておりますが、体調にも留意され、引き続き、ご協力いただきますようお願いし、開会のあいさつといたします。

案件

1 第3期わがまち推進計画策定の延期について

人権ふれあい部長

第3期わがまち推進計画につきましては、第6次総合計画に掲げる「共創と共生の地域づくり」の実践に向け、地域が主体となり、地域住民の意見を集約し、地域のまちづくりの目標や活動方針、活動内容等を定めるために策定するものです。

その策定につきましては、当初、令和2年度において第6次総合計画の策定期間と合わせて取り組むこととしておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、令和3年度に取り組むことといたしました。

わがまち推進計画については、より多くの地域住民が意見を述べ、当事者として策定に関り、まちづくりの目標に向かい、ともに取り組みを進めていただくものでありますが、昨年度の感染拡大の状況をはるかに超える厳しい状況が続く現状を踏まえ、本年度の各地域における策定作業につきましても見送ることといたしました。

今後、ワクチン接種の取り組みが進み、市民の皆様安心して集まり、活発な意見交換を行なっていただけ状況下で取り組みを進めていただけるよう、状況を見極め、適切な策定期間等を判断させていただきます。

なお、第3期わがまち推進計画の策定が完了するまでの期間につきましては、第2期計画の計画期間を延伸し、校区まちづくり交付金の申請等に影響がないよう対応し、改めて情報の提供をいたします。

特に意見なし

2 第 69 回成人式の開催方法及び職員応援について

こども若者部長

第 69 回成人式の開催日時と開催方法をお知らせするとともに、職員応援につきまして、ご依頼いたします。

今年度の成人式は、新型コロナウイルス感染症等の状況を踏まえ、令和4年1月9日(日)に、八尾市内各中学校・義務教育学校 15 か所及び本庁舎内の計 16 か所にて分散開催いたします。また、来賓の出席はなしとしております。

今年度の対象者は、平成 13 年4月2日から平成 14 年4月1日に生まれた人で、2,660 名(令和2年度比 185 名減)となっております。

つきましては、職員応援として職員数に応じて部局ごとに担当中学校・義務教育学校を割り当てさせていただきますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

各学校の人員体制といたしましては、管理者としてこども若者部を含む各部局の管理職員 1 名、本部との連絡担当としてこども若者部職員 1 名、教育委員会事務局職員 1 名、その他 17 名の合計 20 名を予定しております。

応援内容としましては、前日は会場設営管理、当日は受付・進行管理・会場内警備・撤収作業管理を予定しています。また、学校外の交通警備につきましては、委託いたします。

各部局の担当中学校の割り当て及び職員応援体制の詳細につきましては、後日依頼させていただきます。

例年の成人式よりかなり多くの応援職員が必要となりますが、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

特に意見なし

その他、市立病院事務局長から、ワクチン接種関連として市立病院で実施している集団接種について、状況報告があった。6月26日は837名、6月27日は596名、7月3日897名、7月4日893名に接種した。7月10日と11日でほぼすべての高齢者の1回目の接種が完了し、7月中には2回目完了する予定。また、昨日から市立病院で個別接種を開始しているが、ワクチン供給が不安定なため、今後は供給に合わせた形で接種を進めていくこと。また、8月からの第2クールに向けても、ワクチン供給を見ながら対応していくとの報告があった。

続いて、保健所長から、ワクチン接種の全体像について、7月5日現在、1回目接種完了者は51,442名、2回目接種完了者は22,949名となっており、高齢者全体の約78,000名の7割である約55,000名に近い数字で、高齢者の接種は順調に進んでおり、今後ワクチン供給が縮小されたとしても、基礎疾患のある方やエッセンシャルワーカーの接種分は確保できる見込みであり、他の自治体のような混乱はないのではとの報告があった。

最後に植島副市長から、以下の発言があった。

6月23日の集団接種の予約で、65歳以上の高齢者の予約はほぼ完了したと考えている。今後の接種券の発送スケジュールについては、7月6日に60歳～64歳14,000名、7月8日に50歳～59歳39,000名、来週7月13日に40歳～49歳36,600名、7月15日に39歳以下71,300名に発送する予定となっている。これから2週間のうちに16万人の市民に接種券を送付することになるが、国からのワクチン供給量が少なくなっており、当面の予約は見合わせるとホームページにて発信しているが、既に予約を取っている方については、ワクチンを確保しているので、予定どおり接種に来て欲しいと発信している。

また、ワクチン接種の予約空き状況についてもホームページで発信しているので、これから接種券が届き、空きがあれば予約してもらうよう対応する。

しかし、ワクチン供給量については、国への要望数の4分の1程度しか入ってこないため、接種券は届いたものの、予約が取れないとの市民からの問い合わせが想定されるため、各部局でもホームページを確認しながら、適宜ご対応をお願いします。